

2016～2017 釧路北ロータリークラブスローガン「堅実な精神で誠実な奉仕を」

9月28日(水) 本年度第12回(通算 第2841回)

ライセミナー報告会

担当/理事会 18時30分～釧路プリンスホテル

◆お客様と来訪ロータリアン

斉藤 慎也君・中島 裕君・松山 澄也君(以上3名 釧路北 RAC)

◆メーキャップ

9/23 富樫 孝之君、平井 昌弘君、川村 真一君、菊地 美恵子さん、福田 雅嘉君、本間 明美さん
山岸 弘典君(以上7名 釧路北 RAC)

9/27 松原 久幸君(釧路東 RC)

◆出席報告【会員総数76名 免除6名 出席計算に用いた会員数76名】

本日の出席率 出席者名37名 メーキャップ8名 出席率59.2%

前々回の修正出席率 出席者名37名 メーキャップ3名 出席率52.6%

◆ニコニコ献金(今年度累計 333,000円)

- ・本日の例会よろしくお願ひします ～富樫 孝之君
- ・福田委員長、本日よろしくお願ひします ～平井 昌弘君
- ・野遊会お疲れ様でした ～長内 信辰君
- ・野遊会の時に司会させて頂きました ～川村 真一君
- ・ローターアクト3人衆ご苦労様でした。本日は宜しくお願ひします
～(もぐら会で大たたきした坂入より)坂入 信行君
- ・本日、司会よろしくお願ひします ～鈴木 圭介君
- ・もぐら会で優勝させて頂きました ～中島谷 友一朗君
- ・本日のプログラムよろしくお願ひします ～福田 雅嘉君
- ・入会記念日です。今後とも宜しくお願ひします ～本間 弘人君
- ・野遊会のそばいかがでしたか? ～横田 國勝君

◆会長挨拶《富樫会長》



皆さんこんにちは、本日も例会参加いただきありがとうございます。

まずは先日の野遊会、天気にも恵まれ本当に楽しい一日でありました。親睦家族委員会の皆様、大変な準備であ

ったと思います。また焼肉もそうですが、カレーライス・横田会員のお蕎麦も大変おいしくて家族の皆さんからも絶賛でありました。本当にご苦労様でした。下期の野遊会を今から楽しみにしておりますのでまた宜しく願います。

本日はライラセミナー報告会となっております。今月の10日に第36回ライラセミナーが「今、語ろう、あしたのために」というテーマで留辺蘂の地で開催されました。今年も昨年と同様、二名のロータアクターに参加して頂き、その報告会となっております。私達の活動の一つでもあります青少年の育成、そしてリーダーシップを学び、実践する。そして素晴らしい人材に育っていただく事がロータリーの目的の一つでもあります。

私達もロータリアンとして、そして地域の企業人として青少年の育成という活動をしっかりと理解しながら継続していかなければと思います。

そんな想いと期待を込めまして本日の会長挨拶といたします。

◆幹事報告《平井幹事》



- 口頭
- ① 来週末に行われます、国際ロータリー第2500地区ロータアクト地区協議会の登録をされていらっしゃる方は、登録代を現金にて当日受付もしくは、本日アクトメンバーいらっしゃいますので本日もかまいませんとの事ですので宜しくお願いします。
 - ② RI 2500地区より、台風による被災地復興の支援金のご協力のお願いが来ております。各テーブルに募金箱を設置しておりますので、ご協力願致します。
 - ③ 第3回理事会議事録を、入手出来るようにしております。
 - ④ パーソナルBOXへ米山豆辞典を入れております。
 - ⑤ 10月のロータリーレートは先月同様102円となっております。
 - ⑥ 次週例会の講師は蝦名市長をお招き致します。
 - ⑦ 最後に本日例会終了後に臨時理事会を執り行いますので宜しくお願い致します。

回覧で4点

- ① 米山記念奨学会より2015年度決算報告が届いております。
- ② ロータリー財団100周年記念シンポジウムのご案内をしております。RI会長もいらっしゃいますので、この機会にご参加される方はお申し付け下さい。
- ③ 豊富RC様より、創立50周年式典及び祝賀会のご案内が届いております。
- ④ 第2500地区ガバナー事務所より、ライラ参加のお礼状が届いております。

◆プログラム《ライラセミナー報告会》



◆福田青少年委員長の趣旨説明

皆様こんばんは。本日はライラセミナー報告会ということで、近年入会されました皆様も多くいらっしゃいますので、少しお話をさせていただきます。ライラとは「ロータリー・ユース・リーダーシップ・アワード」の略でありまして、「ロータリー青少年指導者育成プログラム」と言われております。目的といたしましては、自然環境に恵まれた場所で、異なった職業に従事する人たちが、共同生活を通じ心を開き語り合い、研修して親睦を深めることでより良き社会人として明日をリードする指導者として更に成長することを狙いとしています。また、主催するロータリアンにとっては青少年たちと行動を共にすることで、若者を理解する機会となる事と捉えております。このライラは国際ロータリーが1971年に青少年育成プログラムの一環として採用しました。日本ではこの5年後の1976年から採用されております。2500地区第7分区では2011年に第31回ライラセミナーが音別町体験学習センターにて開催されました。このときは音別RCがホストを務めまして、我が北RCがコ・ホストクラブとして音別RCに協力いたしました。今年度のライラセミナーは9月10日、11日留辺蕊におきまして開催されました。釧路北ローターアクトクラブからは中島幹事、松山君の2名が参加してまいりました。ロータリアンとしましては、副幹事兼、地区ローターアクト委員の川村副幹事が参加しておりまして、本日は、川村副幹事より御報告を頂いた後に、釧路北ローターアクトクラブの中島幹事と松山君より御報告をいただきたいと思っております。



◆川村副幹事の報告

皆様こんばんは。この度、ライラセミナーに参加させていただきました川村でございます。内容は福田委員長よりお話ありましたので、私は参加させていただいての「気づき」を皆様方に御報告いたします。セミナー対象者の青年が69名参加されておりまして、オブザーブのロータリアンが80名、あわせて150名近い方々があまり広くない会場で一堂に会し、熱気あふれる中で開催されました。私が思い込んでいたのは、ロータリアンの若い方か、ローターアクトの方が対象となるセミナーと思っていましたが、ローターアクトに関しては6～7人しかおりませんでした。名簿を見ますと、美瑛町の役場の職員さんだったり、商工会の職員、会議所の職員と

というような方が多く参加者としていらっしゃいました。他にも各企業の若い方もおられまして、社員教育の一環として参加させている企業も多くあるということです。平井幹事の会社もこういった機会を上手に活用されていると聞いております。皆様方の企業も来年以降、対象者がいらっしゃいましたら、是非参加されてはいかがでしょうか。帰り道、参加されたお二人に「疲れたでしょう？寝ていても良いよ」と声をかけたところ、すぐに寝てしまいまして、そこで気づいたことも一つありまして、往復をロータリアンが送迎する事を私は「ロータリーは過保護だな」と、これまで思っていたのですが、ろくに睡眠もとらずセミナーを受けてきた若者を無事に送り届けるのもロータリアンの責務だなと考え直しました。以降、内容は参加されたお二人よりあると思いますので、それを聞いて、来年以降、社員様を参加させていと思った方がいらっしゃいましたら、是非参加させて下さい。来年は稚内での開催となっておりますので、覚悟いただいて参加をお願いいたします。以上、御報告とさせていただきます。



◆釧路北ローターアクトクラブ 中島幹事の報告

皆様こんばんは、釧路北ローターアクトクラブ幹事の中島です。これより、今回のライラセミナーについての御報告をさせていただきます。先ほど福田委員長からもありましたが、ライラとはロータリー青少年指導者育成プログラムです。今回のライラセミナーのテーマは「今、語ろうあした（未来）のために！」としてディスカッションなどが行われました。私は3年連続、松山は4年連続でのセミナー参加となりました。例年の2泊3日とは違い、1泊2日と忙しいプログラムとなっております。

(スケジュールの詳細説明を中略)

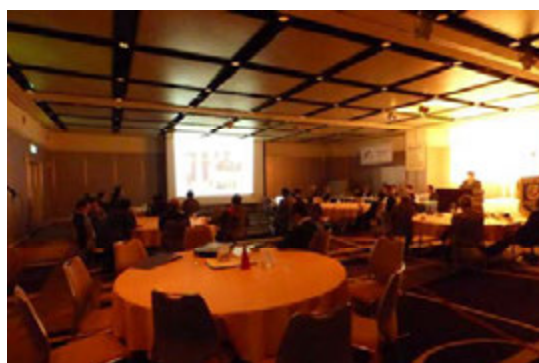
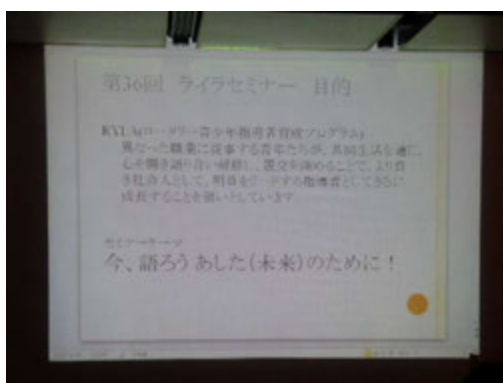
開校式では2500地区ガバナーの駒形様や北見市副市長の渡部様よりご挨拶いただき、基調講演に移りました。「宝物は常識の下に埋もれている」という演題で、日本で唯一の水族館プロデューサーであられ、日本バリアフリー観光推進機構理事長であられます、中村元（なかむら・はじめ）氏です。講演では各地の水族館のリニューアルプロデュースの成功事例、留辺蘂の「山の水族館」のプロデュースと当時のお話をお聞かせ下さいました。留辺蘂を訪れた中村氏は、山の水族館のプロデュースは留辺蘂のまちづくりに結びつくと考え、仕事を請けたそうです。集客における欠点や、「山」の特性、留辺蘂の特性を考慮し戦略を練ったそうです。地域の特性を理解した上でマーケティングをリサーチし、その特性に応じてアプローチを変えていく必要性を学びました。また、弱点を強みに変えていく逆転の発想の必要性を学びました。常識的なことからどれだけ非常識なヒントを見つけるかという、正に「宝物は常識の下に埋もれている」ということを強く学んだ有意義な講演でした。その後はオリエンテーションとして、8グループ69名でグループ会議、リーダー選出が行われました。私はサブリーダーになりました。松山も過去のライラセミナーの経験者ということもあり、積極的に発言し、輪を作りどんどん話を進めました。本セミナーのテーマ「今、語ろうあした（未来）のために！」の内容で異業種の若者

がグループ別にそれぞれの意見を発表をしいました。刺身や中華料理が並んだ夕食会では懇親を深め、食事の後は北見ロータリー様の設えでお酒を呑んでの懇親会も開催されました。



◆二日目の内容を報告する釧路北ローターアクトクラブ松山君

2日目からの内容は私、松山から発表いたします。2日目の主な内容は感想文を執筆し、発表することです。テーマが「明日を語ろう」という大きな枠の為、グループによって個性が発揮され、「そういう発想があったのか」と感心する様な有意義な発表が多くありました。発表後には各グループのリーダーが表彰されライラの旗が次回開催地の稚内に手渡されました。閉校式の後、ライラ参加者に無料権が配られ、中村元様プロデュースの「北の大地水族館」を訪れました。全体の感想として、ライラという素晴らしいセミナーに、中島は3年、松山は4年連続して参加させていただきました。一つのテーマで、異業種の若者が語り合い、発表することで新しい発見や親睦を深められ、その結果大きく成長できる子の様なセミナーに参加することができまして、とても喜ばしいことだと思っております。漠然としたテーマの中で「自分たちに何が出来るのか」という事に真剣に取り組みました。地域の発展を考えることは非常に大切です。しかし、自分たちの足元を固め、ちょっとした事を継続して続けられるという事が大切だと認識しました。その結果が奉仕の精神につながるものだと考えます。来年の稚内での5度目のライラセミナーも楽しみにしています。最後に参加させていただきました事に感謝申し上げます。



発表の様子